

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020 年 4 月 1 日作成 第 1.0 版

研究課題名	レセプト等情報を用いたてんかんと認知症に関する疫学研究
研究の対象	レセプト等情報から 55 歳以上 85 歳未満で、てんかんの病名付与がある方・抗てんかん薬内服中の方、および背景因子を調節した抗てんかん薬非内服中の方のデータを抽出し、対象とします。
研究目的 ・ 方法	<p>医療ビッグデータであるレセプト（医療機関が保険者（市町村や健康保険組合等）に請求する医療報酬の明細書のこと）等情報のデータベースを利用して、抗てんかん薬内服の有無が認知症の有病率に影響を与えるかどうかを明らかにすることを目的とします。</p> <p>NDB(National Data Base)特別抽出データ、および YoMDB(Yokohama Original Medical Data Base)から匿名化されたデータの提供を受け、ある時点における抗てんかん薬の内服状況と認知症の有病率の関係を横断的に分析します。</p> <p>本研究は、既に匿名化されたデータベースを使用します。取り扱うデータに個人情報はありません。</p> <p>NDB(National Data Base)：レセプト情報・特定健診等情報データベース YoMDB(Yokohama Original Medical Data Base)：横浜市が保有する医療レセプトデータ</p>
研究期間	西暦 2020 年 5 月 13 日（許可日） ～ 西暦 2022 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	以下の情報を抽出し、研究に用います。 年齢、性別、病名（てんかん、認知症、脳卒中、知的障害、高血圧症、糖尿病）、薬剤の内服（抗てんかん薬、認知症治療薬、降圧薬、糖尿病治療薬）
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p>	

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学 医学部医学研究科 脳神経外科学 （研究責任者）山本 哲哉

（研究分担者）池谷 直樹

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-783-6121